

秋田市子ども・子育て支援に関するニーズ調査（案）

【調査ご協力のお願い】

皆さまには、日ごろより市政に対し、ご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

さて、平成27年度から、幼児期の教育・保育・地域の子育て支援を総合的に推進することを目的とする新たな制度、「子ども・子育て支援新制度」がスタートする予定です。

この新制度の実施に向けて、本市では、国が定める基本指針に基づいて、27年度から5年間を一期とする「子ども・子育て支援事業計画」を策定することとしております。

本調査は、この事業計画の策定に当たって、教育・保育・子育て支援の必要量を算出するため、市民の皆さまの、教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」などを把握するために実施いたします。

本調査では、市内にお住まいの小学生のお子さんの中から、1,875人を無作為に選ばせていただき、そのお子さんの保護者の方々にご協力をお願いするものです。ご記入いただいた回答については、調査の目的以外に利用することは一切ございません。また、回答は、無記名でお願いいたしますので、個人が特定されることもございません。

つきましては、お忙しい中大変恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成25年11月

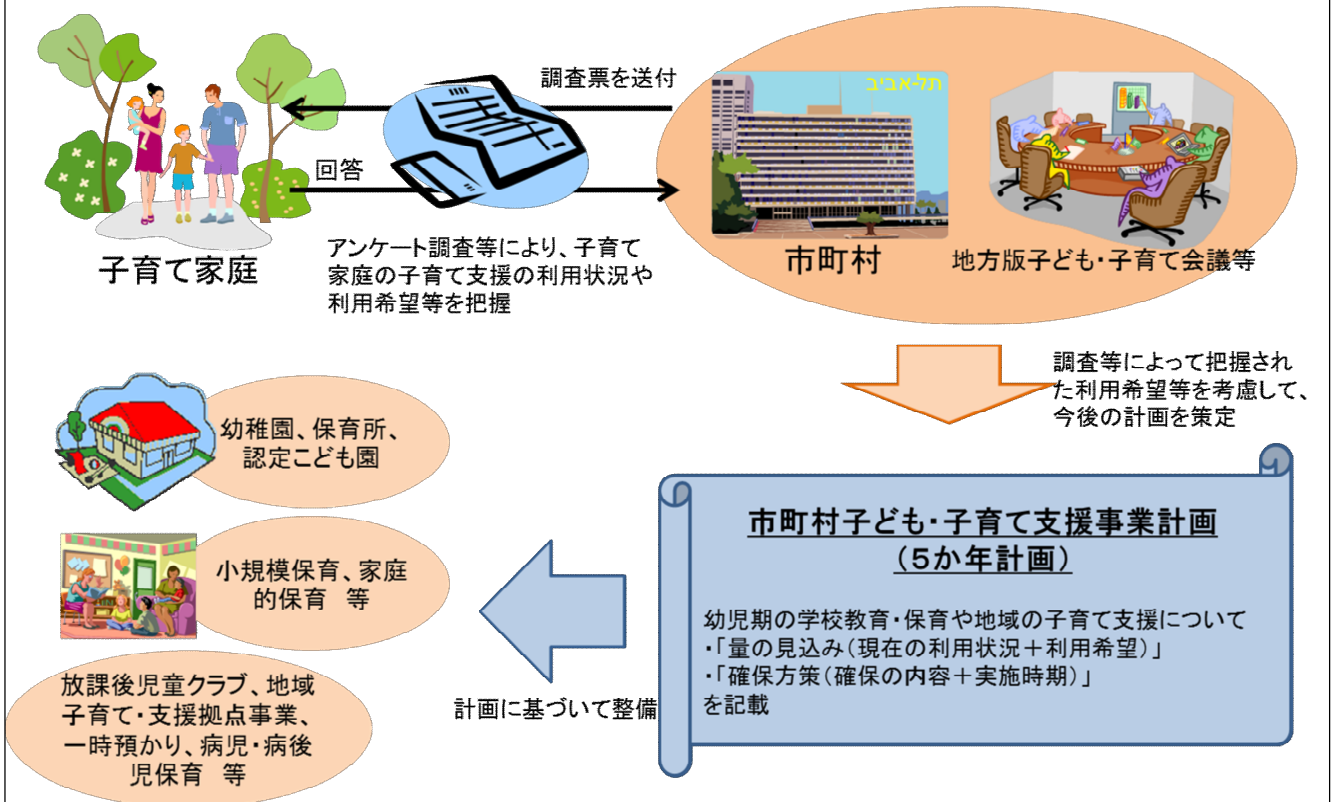
秋田市長 穂積 志

ご記入に当たってのお願い

- 1 アンケートは、お子さんの保護者の方がご記入ください。
- 2 回答は、選択肢に をつけて選んでいただく場合と、数字などを記入していただく場合があります。
- 3 選択肢の中から回答を選んでいただく場合、選んでいただく数が設問によって異なりますので、注意書きに従ってください。また、選択肢で、その他を選んだ場合は、その後にある（ ）内に具体的な内容を記入してください。
- 4 設問によって回答していただく方が限られる場合があります。ことわり書きや矢印に従って回答してください。特にことわり書きのない場合は、次の設問に進んでください。
- 5 記入が済みましたら、お手数ですが同封の返送用封筒に入れて、
11月30日（土）まで に投函してください。

本調査票について不明な点などございましたら、下記までお問い合わせください。
秋田市子ども未来部子ども総務課総務担当 電話 018-866-2141

いただいた回答は地域の子育て支援の充実に生かされます



(用語の定義)

この調査票における用語の定義は以下のとおり

- ・ 幼稚園：学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設
(学校教育法第22条)
- ・ 保育所：児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設
(児童福祉法第39条)
- ・ 認定こども園：幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設(就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第6項)
- ・ 子育て：教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援
- ・ 教育：家庭での教育を含めた広い意味で用いています

お住まいの地域についてうかがいます。

問1 お住まいの地区として当てはまる答えの番号1つに をつけてください。

- | | | | | | |
|----------|----------|---------|--------|---------|---------|
| 1. 保戸野 | 2. 明德 | 3. 築山 | 4. 旭北 | 5. 中通 | 6. 旭南 |
| 7. 牛島 | 8. 川尻 | 9. 旭川 | 10. 土崎 | 11. 港北 | 12. 土崎南 |
| 13. 高清水 | 14. 広面 | 15. 日新 | 16. 勝平 | 17. 太平 | 18. 外旭川 |
| 19. 飯島 | 20. 下新城 | 21. 上新城 | 22. 浜田 | 23. 豊岩 | 24. 仁井田 |
| 25. 四ツ小屋 | 26. 上北手 | 27. 下北手 | 28. 下浜 | 29. 金足西 | 30. 八橋 |
| 31. 東 | 32. 泉 | 33. 大住 | 34. 桜 | 35. 飯島南 | 36. 寺内 |
| 37. 御所野 | 38. 岩見三内 | 39. 河辺 | 40. 戸島 | 41. 川添 | 42. 種平 |
| 43. 戸米川 | 44. 大正寺 | | | | |

封筒の宛名のお子さんをご家族の状況についてうかがいます。

問2 宛名のお子さんの生年月月をご記入ください。(内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。)

平成	年	月生まれ
----	---	------

問3 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数を 内に数字で ご記入ください。お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月月をご記入ください。

きょうだい数	人	末子の生年月	平成	年	月生まれ
--------	---	--------	----	---	------

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに をつけてください。

1. 母親	2. 父親	3. その他()
-------	-------	-----------

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに をつけてください。

1. 配偶者がいる	2. 配偶者はいない
-----------	------------

問6 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに をつけてください。

1. 父母ともに	2. 主に母親	3. 主に父親	4. 主に祖父母	5. その他()
----------	---------	---------	----------	-----------

宛名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問7 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

（1）母親 【父子家庭の場合は記入は不要です】 当てはまる番号1つに をつけてください。

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、 産休・育休・介護休業中ではない	}	
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、 産休・育休・介護休業中である		
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、 産休・育休・介護休業中ではない		
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、 産休・育休・介護休業中である		
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	}	(1)-1へ
6. これまで就労したことがない		(2)へ

（1）-1 （1）で「1～4」（就労している）に をつけた方にうかがいます。

1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。（内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。）

1週当たり	日	1日当たり	時間
-------	---	-------	----

（2）父親 【母子家庭の場合は記入は不要です】 当てはまる番号1つに をつけてください。

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、 育休・介護休業中ではない	}	
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、 育休・介護休業中である		
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、 育休・介護休業中ではない		
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、 育休・介護休業中である		
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	}	(2)-1へ
6. これまで就労したことがない		問8へ

（2）-1 （2）で「1～4」（就労している）に をつけた方にうかがいます。

1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。（内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。）

1週当たり	日	1日当たり	時間
-------	---	-------	----

問8 問7の(1)または(2)で「3または4」(パート・アルバイト等で就労している)に つけた方
うがいます。 該当しない方は、問9へ

フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに つけてください。

(1) 母親

- 1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
- 2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
- 3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
- 4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

(2) 父親

- 1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
- 2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
- 3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
- 4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

問9 問7の(1)または(2)で「5.以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6.これまで
就労したことがない」に つけた方うがいます。 該当しない方は、問10へ

就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに つけ、該当する 内
は数字をご記入ください(数字は一枠に一字)。

(1) 母親

- 1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
 - 2. 1年より先、一番下の子どもが 歳になったところに就労したい
 - 3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
- 希望する就労形態
- | | | |
|-----------------------------|-------|----|
| ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労) | } | |
| イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外) | | |
| 1週当たり 日 | 1日当たり | 時間 |

(2) 父親

- 1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
 - 2. 1年より先、一番下の子どもが 歳になったところに就労したい
 - 3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
- 希望する就労形態
- | | | |
|-----------------------------|-------|----|
| ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労) | } | |
| イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外) | | |
| 1週当たり 日 | 1日当たり | 時間 |

宛名のお子さんの放課後の過ごし方についてうかがいます。

問 10～問 12 は、宛名のお子さんが、小学校低学年である方にうかがいます。

小学校高学年の方は、問 13 もしくは問 16 へ

問 10 宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうち、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）18時 のように24時間制でご記入ください（数字は一枠に一字）。

「放課後児童クラブ」…地域によって学童保育などと呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 自宅	週	日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週	日くらい
4. 放課後子ども教室 （児童館、児童センター、児童室）	週	日くらい
5. 放課後児童クラブ〔学童保育〕	週	日くらい 下校時から 時まで
6. ファミリー・サポート・センター	週	日くらい
7. その他（公民館、公園など）	週	日くらい

「放課後子ども教室」

地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

問 11 宛名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに をつけ、それぞれの週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には利用を希望する時間も 内に数字でご記入ください。時間は、必ず（例）18時 のように24時間制でご記入ください（数字は一枠に一字）。

1. 自宅	週	日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週	日くらい
4. 放課後子ども教室 （児童館、児童センター、児童室）	週	日くらい
5. 放課後児童クラブ〔学童保育〕	週	日くらい 下校時から 時まで
6. ファミリー・サポート・センター	週	日くらい
7. その他（公民館、公園など）	週	日くらい

問 12 問 10 もしくは問 11 で「5.放課後児童クラブ[学童保育]」に をつけた方にうかがいます。

宛名のお子さんについて、小学校入学の前年（5歳～6歳のとき）まで保育所に入所していましたか。
当てはまる番号 1 つに をつけてください。

- 1 . 入っていた
- 2 . 入っていなかった
- 3 . 入所を申し込んだが、入れなかった。

幼稚園に入園していた場合は、「2」を選んでください。

問 13～問 15-2 は、現在、放課後児童クラブを利用している方にうかがいます。

利用していない方は、問 16へ

問 13 宛名のお子さんについて、日曜・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。当てはまる番号 1 つに をつけてください。また利用したい時間帯を、内に（例）09時～18時 のように24時間制でご記入ください（数字は一枠に一字）。なお、事業の利用には、一定の利用料がかかります。

- | | | | | |
|--------------------------|---|---|----------|-----|
| 1 . 低学年（1～3年生）の間は利用したい | } | ⇒ | 利用したい時間帯 | |
| 2 . 高学年（4～6年生）になっても利用したい | | | 時から | 時まで |
| 3 . 利用する必要はない | | | | |

問 14 現在利用している放課後児童クラブの利用金額をご記入ください。

月額 _____ 円

おやつ代は料金から除きます。

クラブによっては、「保護者負担金」や「利用料」などと呼ばれる場合があります。

通常月の料金をご記入ください。（夏休み、冬休み中の料金は、記入しないでください。）

利用料金が減額されている場合は「実際に支払う額」を、免除されている場合は「免除」と記入してください。

問 15 利用料金についてどう思いますか。当てはまる番号 1 つだけに をつけてください。

- | | | |
|--------------|---|---------|
| 1 . 適当な金額である | } | 問 16へ |
| 2 . 高いと思う | | 問 15-1へ |
| 3 . 安いと思う | | |

問 15-1 問 15 で「2.高いと思う」もしくは「3.安いと思う」に をつけた方にうかがいます。

あなたが適当だと思う利用金額をご記入ください。

月額 _____ 円

問 15-2 問 15-1 で記入した金額が適当とお考えになった理由について、ご記入ください。

.....

.....

.....

.....

問 19へ

問 16～問 18は、現在、放課後児童クラブを利用していない方にうかがいます。

問 16 放課後児童クラブを利用していない理由について、最も当てはまると思われる番号 1つ に をつけてください。

1. 保護者やその他の家族、知人など、放課後に子どもをみることができる人がいる。
2. 児童館を利用している。
3. 習い事に通っており、利用する必要がない。
4. ファミリー・サポート・センターを利用している。
5. 利用を希望しているが、定員等の関係から、希望する放課後児童クラブを利用できない。
6. 利用を希望しているが、利用料金が高いため利用できない。

適当だと思う利用料金 : 月額 _____ 円程度

7. その他 (_____)

問 17 宛名のお子さんについて、日曜・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。当てはまる番号 1つ に をつけてください。また利用したい時間帯を、 内に (例) 09時～18時 のように24時間制でご記入ください (数字は一枠に一字)。なお、事業の利用には、一定の利用料がかかります。

- | | | | | |
|---------------------------|---|---|----------|-----|
| 1. 低学年 (1～3年生) の間は利用したい | } | ⇒ | 利用したい時間帯 | |
| 2. 高学年 (4～6年生) になっても利用したい | | | 時から | 時まで |
| 3. 利用する必要はない | | | | |

問 18 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。当てはまる番号 1つ に をつけてください。また利用したい時間帯を、 内に (例) 09時～18時 のように24時間制でご記入ください (数字は一枠に一字)。なお、事業の利用には、一定の利用料がかかります。

- | | | | | |
|---------------------------|---|---|----------|-----|
| 1. 低学年 (1～3年生) の間は利用したい | } | ⇒ | 利用したい時間帯 | |
| 2. 高学年 (4～6年生) になっても利用したい | | | 時から | 時まで |
| 3. 利用する必要はない | | | | |

すべての方にうかがいます。

問 19 放課後児童クラブの利用料金や運営など事業全般に関して、意見や改善してほしい点などありましたら、自由にご記入ください。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

仕事と子育ての両立支援についてうかがいます。 (育児休業や短時間勤務制度など)

問 20 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号1つに をつけ、該当する 内に数字をご記入ください(数字は一枠に一字)。また、取得していない方はその理由をご記入ください。

(1) 母親(いずれかに)	(2) 父親(いずれかに)
1 . 働いていなかった 2 . 取得した(取得中である) 3 . 取得していない <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px; text-align: center;"> 取得していない理由(下から番号を選んでご記入ください)(いくつでも) </div>	1 . 働いていなかった 2 . 取得した(取得中である) 3 . 取得していない <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px; text-align: center;"> 取得していない理由(下から番号を選んでご記入ください)(いくつでも) </div>

- 1 . 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
 - 2 . 仕事が忙しかった
 - 3 . (産休後に)仕事に早く復帰したかった
 - 4 . 仕事に戻るのが難しそうだった
 - 5 . 昇給・昇格などが遅れそうだった
 - 6 . 収入減となり、経済的に苦しくなる
 - 7 . 保育所(園)などに預けることができた
 - 8 . 配偶者が育児休業制度を利用した
 - 9 . 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
 - 10 . 子育てや家事に専念するため退職した
 - 11 . 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)
 - 12 . 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
 - 13 . 育児休業を取得できることを知らなかった
 - 14 . 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した
 - 15 . その他()

問20-1 子どもが原則1歳(保育所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は1歳6月)になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等(法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置)期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。当てはまる番号1つに をつけてください。

- 1 . 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた
- 2 . 育児休業給付のみ知っていた
- 3 . 保険料免除のみ知っていた
- 4 . 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった

問 20 で「2.取得した(取得中である)」と回答した方にうかがいます。 該当しない方は、問 21へ

問 20-2 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号1つに をつけてください。

(1) 母親		(2) 父親	
1. 育児休業取得後、職場に復帰した	問 20-3へ	1. 育児休業取得後、職場に復帰した	問 20-3へ
2. 現在も育児休業中である	問 20-9へ	2. 現在も育児休業中である	問 20-9へ
3. 育児休業中に離職した	問 21へ	3. 育児休業中に離職した	問 21へ

問 20-2 で「1.育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問 20-3 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。どちらか1つに をつけてください。 年度初めでの認可保育所入所を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合なども「1.」に当てはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1.」を選択してください。

(1) 母親	(2) 父親
1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった	1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった
2. それ以外だった	2. それ以外だった

問 20-4 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。 内に数字でご記入ください(数字は一桁に一字)。

(1) 母親			(2) 父親		
実際の取得期間	歳	ヶ月	実際の取得期間	歳	ヶ月
希望	歳	ヶ月	希望	歳	ヶ月

問 20-5 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。 内で数字でご記入ください(数字は一桁に一字)。

(1) 母親	(2) 父親
歳 ヶ月	歳 ヶ月

問 20-4 で実際の取得期間と希望が異なる方にうかがいます。 該当しない方は、問 20-7へ

問 20-6 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

(1) 「希望」より早く復帰した方 当てはまる番号すべてに をつけてください。

母親	父親
1. 希望する保育所に入るため	1. 希望する保育所に入るため
2. 配偶者や家族の希望があったため	2. 配偶者や家族の希望があったため
3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるため	3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるため
4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため	4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
5. その他()	5. その他()

(2)「希望」より遅く復帰した方 当てはまる番号すべてにをつけてください。

母親	父親
1. 希望する保育所に入れなかったため 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため 3. 配偶者や家族の希望があったため 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため 6. その他 ()	1. 希望する保育所に入れなかったため 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため 3. 配偶者や家族の希望があったため 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため 6. その他 ()

問 20-7 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。当てはまる番号 1つに をつけてください。

(1) 母親	(2) 父親
1. 利用する必要がなかった (フルタイムで働きたかった、 もともと短時間勤務だった) 問 21 へ 2. 利用した 3. 利用したかったが、利用しなかった (利用できなかった) 問 20-8 へ	1. 利用する必要がなかった (フルタイムで働きたかった、 もともと短時間勤務だった) 問 21 へ 2. 利用した 3. 利用したかったが、利用しなかった (利用できなかった) 問 20-8 へ

問 20-7 で「3利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)」と回答した方にうかがいます。

問 20-8 短時間勤務制度を利用しなかった(利用できなかった)理由は何ですか。当てはまる理由をすべてにをつけてください。

(1) 母親	(2) 父親
1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった 2. 仕事が忙しかった 3. 短時間勤務にすると給与が減額される 4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる 5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した 6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた 7. 子育てや家事に専念するため退職した 8. 職場に短時間勤務制度がなかった(就業規則に定めがなかった) 9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった 10. その他 ()	1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった 2. 仕事が忙しかった 3. 短時間勤務にすると給与が減額される 4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる 5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した 6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた 7. 子育てや家事に専念するため退職した 8. 職場に短時間勤務制度がなかった(就業規則に定めがなかった) 9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった 10. その他 ()

問 21 へ

問 20-2 で「2.現在も育児休業中である」と回答した方にうかがいます。

問 20-9 宛名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。当てはまる番号1つに をつけてください。

(1) 母親	(2) 父親
1. 1歳になるまで育児休業を取得したい	1. 1歳になるまで育児休業を取得したい
2. 1歳になる前に復帰したい	2. 1歳になる前に復帰したい

すべての方にうかがいます。

問 21 「ワーク・ライフ・バランス」という言葉をどの程度ご存じですか。当てはまる番号1つに をつけてください。

1. 名前も内容も知っている	問 21-1 へ
2. 名前を聞いたことはあるが、内容までは知らない	問 22 へ
3. 名前も内容も知らない	

問 21-1 問 21 で「1. 名前も内容も知っている」に をつけた方にうかがいます。日頃、ワーク・ライフ・バランスの実現に向け、努力されていますか。当てはまる番号1つに をつけてください。

1. かなり努力している	2. まあまあ努力している	3. どちらともいえない
4. あまり努力していない	5. ほとんど努力していない	

問 22 仕事と子育てを両立させる上で大変だと感じることはなんですか。主に当てはまる番号2つまでを選んで をつけてください。

1. 急な残業が入ってしまう
2. 自分が病気・けがをしたときや、子どもが急に病気になったとき代わりに面倒をみる人がいない
3. 家族の理解が得られない
4. 職場の理解が得られない
5. 子どものほかに面倒をみななければならない人がいる
6. 子どもの面倒をみってくれる保育所などが見つからない
7. 子どもと接する時間が少ない
8. 特にない
9. その他 ()

父親の方にうかがいます。(記入者が、母親など父親以外の場合は、次の設問へお進みください)

問 23 普段、育児や家事をしていますか。当てはまる番号1つに をつけてください。

1. よくやっている	2. ときどきやっている
3. ほとんどしていない	4. 全くしていない

子育てに関する不安感や負担感についてうかがいます。

問 24 子育てに関する不安感や負担感などについてどのように感じていますか。当てはまる番号 1つ にをつけてください。

- | | | |
|-----------|------------|------------|
| 1. 非常に感じる | 2. ときどき感じる | 3. あまり感じない |
| 4. 全く感じない | 5. その他() | |

問 25 子育てに関して、日常悩んでいることや、特に不安に思っていることはどのようなことですか。当てはまる番号 すべて にをつけてください。

- | | |
|------------------------------|-----------------------|
| 1. 病気や発育・発達に関すること | 2. 食事や栄養に関すること |
| 3. 子どもとの接し方に自信が持てないこと | 4. 子どもと接する時間十分にとれないこと |
| 5. 話し相手や相談相手がいないこと | 6. 自由な時間が持てないこと |
| 7. 子どもの教育に関すること | 8. 子どもの友達つきあいに関すること |
| 9. 登校拒否に関すること | 10. 家族の協力が少ないこと |
| 11. 子育てに関して家族と意見が合わないこと | 12. 子どもを叱りすぎている気がする |
| 13. 自分が子どもを虐待しているのではないかということ | |
| 14. 家族が子どもを虐待しているのではないかということ | |
| 15. 住居が狭いこと | 16. 子育てで出費がかさむこと |
| 17. その他() | |

問 26 ゆったりとした気分で宛名のお子さんと過ごせる時間がありますか。当てはまる番号 1つ につけてください。

- | | | | |
|-------|---------|----------|---------|
| 1. ある | 2. 時々ある | 3. あまりない | 4. 全然ない |
|-------|---------|----------|---------|

子育てに関する環境や子育て支援に対する満足度についてうかがいます。

問 27 秋田市の子育ての環境や子育て支援への満足度について当てはまる番号に 1つ につけてください。

- | | | | | |
|--------|--------|--------|---|---|
| 満足度が低い | ←————→ | 満足度が高い | | |
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |

問 28 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由に記入ください。

.....
.....
.....
.....
.....

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。
切手は貼らずに同封の封筒に入れ、ご投函ください。